



第52期

第2四半期

株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

証券コード：7775

社長インタビュー

「COOPDECHブランド」の
誕生経緯や今後の展望について。

Open the Medical Frontier
 **COOPDECH**

 **COOPDECH**



医療社会を未来する——

大研医器株式会社



全社スローガン 「One COOPDECH」のもと、 新体制で商品開発と営業活動に 邁進してまいります

代表取締役社長

山田 圭一

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第52期(第2四半期)の株主通信をお届けいたします。あわせて事業の概要についてご説明申し上げますので、ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

当第2四半期累計期間の売上高は、主力製品の販売単価の下落圧力は強いものの、販売数量の伸びにより、売上に復調の兆しが見られたこと等から、42億48百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

営業利益は、5億65百万円(前年同期比19.9%減)となりました。主力製品の販売単価の下落と電動ポンプ事業における一過性の収益性悪化により、売上総利益が減少したこと等によるものです。

経常利益は、5億79百万円(前年同期比17.5%減)となりました。助成金収入があったものの、営業利益が減少したこと等によるものです。

業績は依然厳しい状況ではありますが、これを変革の好

機ととらえ、より積極的に社内改革を進めてまいります。2019年1月1日より、私、山田圭一が新たに代表取締役社長に就任いたしております。新体制のスローガン「One COOPDECH」のもと全社一丸となって、新商品開発のスピードアップ、営業戦略の見直し、生産体制の再構築等に目下取り組んでいるところでございます。

第52期の業績予想といたしましては、売上高85億円(前期比1.1%増)、経常利益13億円(前期比4.3%増)を計画しております。なお、株主の皆様への中間配当金につきましては、1株当たり9円とさせていただきます。

当社は「現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献する」ことを企業理念として掲げており、全社一丸となって新たな医療機器の開発を推進し、市場シェアの拡大と収益性の向上に努めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

山田圭一社長 インタビュー

COOPDECHのルーツと未来

今回は、COOPDECHというブランド名が生まれた経緯や独創的な技術に拘る理由、また今後の展望について社長がお話します。



COOPDECHというブランドを作った経緯を教えてください。

COOPDECHという名前が誕生したのは今から約20年前、当社製品のシリンジェクター(以降SJ)を販売する時期でした。

当時販売していた主力商品は看護師の意見により購入が決定される製品でしたが、初めて麻酔科ドクターが採用決定権を持つ新製品、SJが誕生しました。そこで、「大研医器」ではなく、ドクター向けのブランド名を新たに作りたかった。その結果、医療に技術を以て革新をもたらしたい、という考えの中、Coup d'Etat by Technology(クーデターバイテクノロジー)を略した造語、COOPDECHという名前が誕生しました。

実は、上記の通り言語として正確なのはCoup d'EtatでCoop~ではないんです。ただ後付けの考えですが、「企業」と言う意味のCorporationのCoと「テクノロジーと協同」という意味でのCooperationという二語も込められていると捉えました。この時、名前だけではなくフクロウをモチーフとしたロゴも生まれました。これは私の発案です。暗闇の中で遠くを見ることが出来、知恵の神様とも言われている「フクロウ」が最適だと思い採用しました。



Coup d'Etat by Technology
(クーデターバイテクノロジー)

ドクター向け製品は「COOPDECH」、従来の看護師向け製品は「大研医器」とブランド名を分けるつもりでしたが、SJのPR活動をしていく内に大研医器よりCOOPDECHという名前の方が浸透し始め、次第にその他の製品でも使用するようになりました。

社長は、いつごろから、なぜ、「独創的な製品作り」を会社の戦略にしたいと思いましたか。

私のアメリカ時代の経験にも由来しますが、それ以前に、私自身が新しい物が好きという性格も影響していると思います。

幼い頃から一人で何かしたいという考えが人一倍強く、そんな中物理に興味を持ち渡米しました。

当時の物理界でもそうですが、日本人は一から新しい物を生みだしていない寂しさがありました。

だから、新しい物を作り上げたいという気持ちがアメリカでの生活によってより一層強くなったと思います。独創的な物でなければ嫌だ。そのような中、山田満会長から日本に戻り新製品を開発してほしいという話があり帰国して、会社戦略に盛り込んでいくことになったのです。

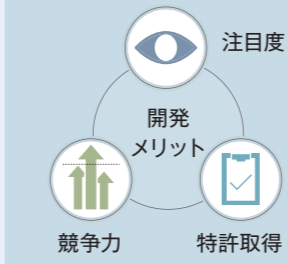
独創的製品の開発のメリットは何でしょうか。

まず、新しい物だから注目されるし特許も取れます。小さな会社だからという理由で競争に負けることもありません。当時の大研医器にとってこのメリットは非常に大きいものでした。

独創的な物を生み出すのは大変に感じるかもしれませんが、開発

が出来れば、他社製品に比べ値段が高くても売れます。フィットフィックス(以降FF)売り出し当初は大研医器はまだ小さな会社でしたが、他のメーカーの倍の額で販売しても売れました。だから、ただただ安価な物を作れば良いというわけではないのです。

独創的製品開発のメリット



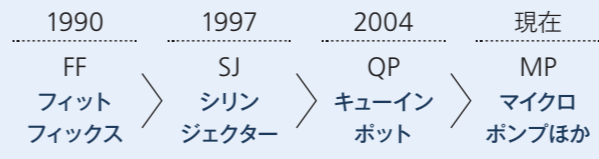
COOPDECH製品の独創的な部分について聞かせて下さい。

様々なメーカーが医薬品注入器を製造していますが、当社は大気圧タイプを製造しています。それを他メーカーが追随している状況ですが、真似をし始める頃には、別の画期的機能を持った製品を生み出すという先進的な製品開発を行っています。現在もマイクロポンプ*(以降MP)を使用した新製品を開発中です。

FF、SJ、QP(キューインポット)、そして現在開発中のMP。何れの製品も当社ならではの独創性を大いに盛り込み一生懸命に創り上げた製品ばかりです。しかしながら、このような自分の開発を常に否定し、乗り越えて、更に先に進めるようにしていきたいと思っています。だから、いずれはMPも否定して新たなチャレンジを試みる時期が来るでしょう。自分達が成し遂げた成果を自ら否定出来ない、自分達を超えることは出来ませんから。

*マイクロポンプとは超小型で精密なMEMSデバイスです。医療分野では使用されるケースがまだわずかです。

独創的製品開発の変遷

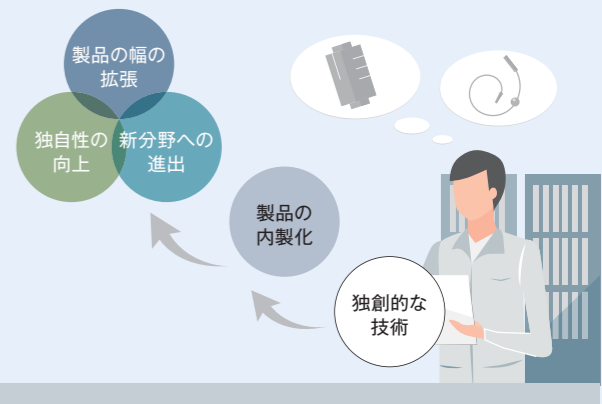


今後の中長期的な展望についてメッセージをお願いします。

メーカー企業の核となる「製品」開発の方向性について、今までは既存技術の組み合わせで製品を開発してきました。しかし、既存技術の組み合わせには限界があります。ですから、基礎技術の部分から独創的なことをして、そこから製品を派生させていくというのが今後の展開です。

例えばMPはまさに基礎技術の部分にあたります。今までの大研医器であれば他社のMEMS (Micro Electro Mechanical Systems) 技術を利用していたでしょうが、今回は自社による技術です。その他にも、独自の技術で進めている開発プロジェクトが複数あります。

さらに今後は、これらのコア技術の製造工程を内製化していくことを計画しています。独創的で核となる基礎パーツを作り出しそこから派生させていく技術や、核となる技術を利用して製品を展開することで、既存アイデアの組み合わせよりも製品の幅を大幅に広げ、更に内製化によって当社にしか作れない物を生み出すのです。今までは吸引器・麻酔分野を主体に製品展開していましたが、その他の分野にも進出する可能性があります。併せて、企画力の向上も非常に重要です。技術力と企画力の両方を伴い、最大限の力を発揮していきます。



第2四半期財務諸表(要旨)

貸借対照表(単位:百万円)

科目	前第2四半期末 (2018年9月末)	当第2四半期末 (2019年9月末)	前事業年度 (2019年3月末)
○資産の部			
流動資産	6,131	6,428	6,346
固定資産	4,607	4,543	4,624
有形固定資産	4,275	4,197	4,275
無形固定資産	38	28	32
投資その他の資産	294	316	317
資産合計	10,739	10,972	10,970
○負債の部			
流動負債	3,283	3,404	3,705
固定負債	1,321	1,672	1,497
負債合計	4,604	5,077	5,203
○純資産の部			
株主資本	6,129	5,894	5,767
資本金	495	495	495
資本剰余金	400	400	400
利益剰余金	6,624	6,824	6,697
自己株式	△1,392	△1,826	△1,826
新株予約権	5	—	—
純資産合計	6,134	5,894	5,767
負債純資産合計	10,739	10,972	10,970

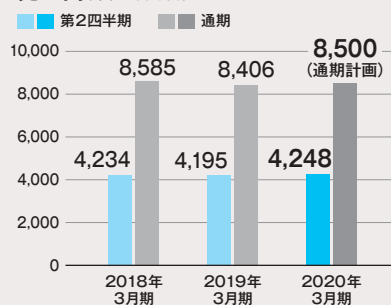
損益計算書(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前事業年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売上高	4,195	4,248	8,406
売上原価	2,172	2,388	4,468
売上総利益	2,023	1,860	3,937
販売費及び一般管理費	1,317	1,295	2,688
営業利益	705	565	1,249
営業外収益	2	17	5
営業外費用	5	2	9
経常利益	703	579	1,245
特別利益	—	—	5
特別損失	37	0	97
税引前四半期(当期)純利益	665	579	1,153
法人税等	179	165	302
四半期(当期)純利益	485	414	851

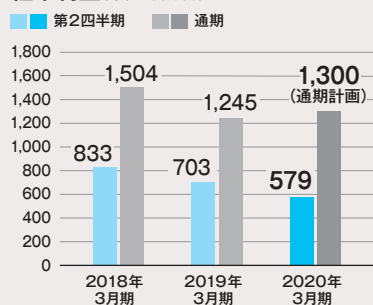
キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前事業年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	289	517	880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△148	△208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△634	△405	△822
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△435	△36	△150
現金及び現金同等物の期首残高	2,368	2,217	2,368
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,933	2,181	2,217

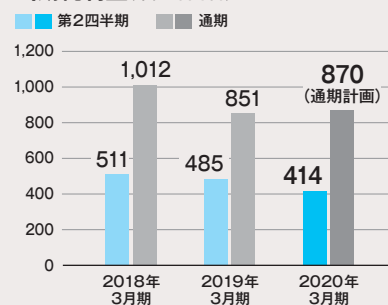
売上高(単位:百万円)



経常利益(単位:百万円)



当期純利益(単位:百万円)



会社データ/株式情報

■ 会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	大研医器株式会社
設立	1968(昭和43)年11月5日
	代表取締役社長 山田 圭一
従業員数	193名
本社	〒594-1157
	大阪府和泉市あゆみ野2丁目6番2号
業種	医療用機械器具製造販売、医療用機械器具輸出入

■ 役員一覧 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	山田 圭一	常勤監査役	上原 康司
取締役副社長	山田 雅之	社外監査役	岩城 本臣
取締役会長	山田 満	社外監査役	北山 涼一
社外取締役	大工舎 宏		

■ 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	103,360,000株
発行済株式の総数	31,840,000株
株主数	12,965名

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部
単 元 株 式 数	100株
公 告 の 方 法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.daiken-iki.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- (ご注意) 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
山田 圭一	5,627,760	19.59%
山田 満	5,000,080	17.40%
山田 雅之	2,595,360	9.03%
山田 米子	1,068,720	3.72%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	930,100	3.24%
公益財団法人山田満育英会	700,000	2.44%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	390,600	1.36%
大研医器従業員持株会	307,700	1.07%
一般財団法人山田満音楽芸術振興会	300,000	1.04%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	299,200	1.04%

※当社は、自己名義株式を3,111,559株保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己名義株式を控除して計算しております。

■ 株主分布状況

所有者別分布状況	株主数(名)	株式数(株)	百分率(%)
金融機関	19	2,482,800	7.80%
金融商品取引業者	29	907,285	2.85%
その他の法人	63	1,175,200	3.69%
外国法人等	67	856,162	2.69%
個人・その他	12,786	23,306,994	73.20%
自己名義株式	1	3,111,559	9.77%
合計	12,965	31,840,000	100.00%



医療社会を未来する —

大研医器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目6番2号
TEL:0725-30-3150(代表) <https://www.daiken-iki.co.jp/>